

## 議会運営委員会県外視察研修報告書

議会運営委員会では、平成28年7月25日から26日の2日間、新潟県新潟市議会、福島県会津若松市議会を訪問し、議会運営について視察をまいりました。参加者は、石原孝明副委員長、渋井康男委員、角田憲治委員、手塚定委員、矢澤功委員と永井孝叔議長、笹沼昭司副議長及び事務局職員2名、そして私、石岡祐二であります。

新潟市議会は、議会改革度調査ランキングで71位（前年28位）と上位にランキングされるなど、以前から改革に取り組まれていました。

「新潟市議会基本条例」が制定されるまでには、平成21年7月の検討会設置から平成22年12月の議長答申まで、30回の検討会が開催され、平成23年3月に制定されました。

### 改革の特色のある取り組み

- ・議会基本条例制定後に、市民により身近で開かれた議会を実現するため、平成23年7月「議会改革推進会議」を設置し、平成27年4月の改選までに71回、改選後から平成28年6月現在までに16回開催し、議会改革の検討がされている。
- ・一般質問の質問方式を、一問一答方式を新たに導入し、3通りから選択する
  - ①一括質問一括答弁方式、（10%）一質問時間30分以内（再質問含まない）
  - ②一問一答方式（45%）一質問時間30分以内（再質問含む）
  - ③分割質問（45%）一質問時間30分以内（再質問含む）

\*いずれの方式とも、答弁を含めて60分以内を目途とする。
- ・請願及び陳情を市民による幅広い提案や意見と位置づけ、提案者から趣旨説明をやるか、必ず機会を設けることとしている。（提出時に事務局確認→委員会で決定）
- ・議会報告会を開催します。→断言した基本条例になっている。  
市内8会場を行政区単位で実施している。
- ・正副議長の選出に当たって、市民に内部で決めているように思われないう、所信表明会を開催し、傍聴を認め、議事録を作成公開することにした。
- ・反問権は、認めていないが、質問の趣旨確認するために発言を認めている。
- ・議員間討議は、請願・陳情に限っていたが、委員会所管事項全般に対象とし、議員相互の討議に努めるようにした。

会津若松市議会は、議会改革度調査ランキングで6位（前年4位）と上位にランキングされるなど、特に住民参加項目に高い評価が得られています。

「会津若松市議会基本条例」が制定されるまでの経過には、平成19年に委員会を立ち上げるのに、市民委員の公募、19回の検討会の開催、大学教授のセミナー、先進地の先進事例講演会、市民との意見交換会などに取り組み、平成20年6月に制定されました。

#### 改革の特色のある取り組み

- ・議会基本条例制定後に、広報編集委員会（広報委員会）を廃止し、従前の広報編集・発行に加え、市民の声をより聞こえるように広聴機能を組み込んだ「広報広聴委員会」を設置した。

- ・議会活動の原則として、「市長に対抗するために、議会は市民と結びついて、市民意見を後ろ盾にして活動していくべき」との考えから、

- ①市民との意見交換会 ⇒ 意見聴取

- ②広報広聴委員会 ⇒ 意見整理→問題発見→課題設定

- ③政策討論会 ⇒ 問題分析→政策立案

以上の会議を、市長等への政策提案及び政策提言を推進するため開催されている。

- ・意見交換会（議会報告会）は、市内15地区において、年2回（5月、11月）開催し、各地区のテーマを決めた「地区の課題解消に向けて」意見交換会を実施する。またその他、分野別（業種や団体別等）での意見交換を、常任委員会単位で実施している。

- ・市長との関係では、市長等への反問権を付与しているが、市長等が議員に対する代替案を提示要求する（反論に近いイメージ）ことは、範囲外としている。

- ・議員間による議員間の討議は、議会の活動原則として規定を設け実施している。討議は、当局を抜きにして議員同士で議論する。

- 論点・争点を明らかにする。

- 合意形成を図る。

- どこまで合意できる、できないのか

- 合意 ⇒修正案、付帯意見など可能に

- ならず ⇒討論 → 表決へ

以上が、新潟市議会、会津若松市議会の議会運営改革の特徴があったところです。新潟市議会の意見交換会が大学の学生を対象に「まちづくり」をテーマにワークショップ方式で、会津若松市議会が意見交換会の各地区から課題を吸い上げテーマに、また、各種団体ごとのテーマで意見交換会を実施するなど、両市とも市民意見をどれだけ施策に反映できるか、市民の負託にどれだけ応えられるかに重点を置いた議会運営

を行うなど、議員の積極的な取組姿勢が感じられました。当市の議会運営の中においても、視察事例も含めさらに調査、研究し反映していきたい。

また、新潟市への経由地の長岡市で、地元企業として伝統産業の継承、また、文化振興事業、環境保全事業、青少年健全育成事業などを実施している朝日酒造を見学、会津若松市では、国指定史跡若松城・鶴ヶ城見学し、会津若松市の歴史に触れました。

### 新潟市（研修風景）



### 会津若松市（研修風景・昭和12年竣工の市庁舎）

